



東地中海地域ニュース

トルコ：欧州議会議員団のトルコ訪問

(11月27日付現地各紙)

1. 25日、Swoboda Hannes 議員を団長とする欧州議会議員団が訪土し、ギユル大統領、エルドアン首相、ババジャン外相、及び外務省高官を始めとする政府事務レベル関係者と会談し、トルコのEU加盟交渉に関して話し合った。
2. 一連の会談後に行われた Hannes 議員他の記者会見における発言以下の通り。
 - (1)3月に行われる地方選挙など、様々な政治的要因から、トルコの国内改革の速度は減速している。我々は、トルコがコペンハーゲン・クライテリアの政治的基準を満たす用意があるか懸念を抱いている。
 - (2)トルコに対するメッセージは明確である：トルコがEU加盟のための国内改革を継続しない限り、トルコはEUに加盟できない。我々はトルコの積極的な外交政策を全面的に支持する。しかし、これは国内改革に前向きの影響を与えるかもしれないが、国内改革の代替案ではない。
 - (3)トルコの国内改革は、特に表現の自由の保障及びクルド系国民の権利保障の分野で減速している。いずれにせよ改革を実行するかどうかはエルドアン首相である。